

## 萩生田大臣閣議後記者会見録（抜粋）（令和 2 年 10 月 23 日）

今月 2 日に行った、平井大臣、河野大臣との教育分野のデジタル化に関する意見交換においては、その重要性について認識が一致したところです。そこでデジタル教科書に関するやりとりもありましたが、文部科学省として、その導入は丁寧かつ確実に進める必要があると考えており、概算要求には、小中学校等で実証事業等を行う経費を計上しています。

他方、GIGA スクールで一人一台端末整備が進むとともに、来年度は小中学校の教科書の約 95%でデジタル教科書が発行見込みであるなど、環境整備の進展を踏まえれば、デジタル教科書をより有効に使用できるようにする制度の見直しも必要と考えられます。このため、デジタル教科書の使用を各教科等の授業時間の 2 分の 1 未満とする現行基準の見直しについて、検討を加速するよう担当部局に指示をいたしました。

現在、この見直しを含むデジタル教科書の今後の在り方について有識者会議で議論いただいているところですが、本件については先行して年内を目途に一定の方向性をお示ししていきたいと考えています。

### 【検討スケジュール】※現行の基準の見直し関連

- ・ 11 月 13 日（金） 第 6 回有識者会議で議論
- ・ 12 月 22 日（火） 第 7 回有識者会議で方向性を示す